

平成30年三重県議会定例会

予算決算常任委員会

医療保健子ども福祉病院分科会

説明資料

	頁
【 議案補充説明 】	
1 議案第166号 平成30年度三重県病院事業会計補正予算（第1号）	1
2 議案第196号 平成30年度三重県病院事業会計補正予算（第2号）	5
【 所管事項説明 】	
1 平成31年度当初予算要求状況について	6
2 「三重県における補助金等の基本的な在り方等に関する条例」に基づく 報告等について	7

平成30年12月12日

病院事業庁

【議案補充説明】

1 議案第166号 平成30年度三重県病院事業会計補正予算（第1号）

（1）収益的収支

「① 病院事業収益」につきましては、5,395万1千円の減額補正を行うものです。

このうち、「ア 医業収益」につきましては、こころの医療センターにおいて、医師の退職や、閉鎖病棟において円滑な病床運用が難しかったことなどにより、患者数が当初より減少する見込みとなったことに伴う入院収益及び外来収益の減等により、1億2,235万6千円の減額補正を行うものです。

また、「イ 医業外収益」につきましては、6,840万5千円の増額補正を行うものです。

主なものは、負担金において一般会計からの繰入金6,946万3千円の増を見込んでいます。これは、指定管理者制度を導入している志摩病院における平成29年度の指定管理業務に関する経費について、経営基盤強化交付金の交付が必要となったことなどによるものです。なお、経営基盤強化交付金の交付は、基本協定で「平成29年度以降、経常損失が発生した場合は、県と指定管理者が協議する。」となっており、指定管理業務に係る実地調査を実施し、指定管理者との協議の結果、交付がやむを得ないと判断するものです。また、この経営基盤強化交付金は、診療機能の段階的な回復・充実等に伴う収支改善により、年々減少しているところです。

「② 病院事業費用」につきましては、99万円の増額補正を行うものです。

このうち、「ウ 医業費用」につきましては、経費において、こころの医療センターの光熱水費や一志病院の報償費の減等の一方で、志摩病院の指定管理者に対し交付する経営基盤強化交付金の増等による4,515万9千円の増、給与費や減価償却費において、4,021万5千円の減などを見込んだ結果、715万9千円の増額補正を行うものです。

また、「エ 医業外費用」につきましては、企業債償還にかかる支払利息の減などにより616万9千円の減額補正を行うものです。

この補正による平成30年度の「経常損益」につきましては、一志病院において黒字額の拡大を見込む一方で、こころの医療センターにおいて黒字を目指したものの、赤字の見込みとなったことなどから、全体で1億164万3千円の赤字となる見込みです。

【議案補充説明】

(収益的収支)

(単位：千円)

主要な項目	補正前の額	補正額	補正後の額	説明 (主な要因)
① 病院事業収益 (7+イ)	5,320,584	△ 53,951	5,266,633	
ア 医業収益	3,003,439	△ 122,356	2,881,083	
うち入院収益	2,275,501	△ 52,461	2,223,040	こころ △ 83,421、一志 + 30,960
うち外来収益	572,808	△ 75,901	496,907	こころ △ 80,485、一志 + 4,584
イ 医業外収益	2,317,145	68,405	2,385,550	
うち長期前受金戻入	239,696	△ 3,518	236,178	
うち負担金	1,735,105	69,463	1,804,568	一般会計繰入金の増
② 病院事業費用 (ウ+エ)	5,367,286	990	5,368,276	
ウ 医業費用	5,190,436	7,159	5,197,595	
うち給与費	2,942,242	△ 31,977	2,910,265	看護師給・手当、医療技術員給・手当減等
うち材料費	274,948	832	275,780	
うち経費	1,384,772	45,159	1,429,931	志摩病院の指定管理者への交付金の増等
うち減価償却費	555,674	△ 8,238	547,436	償却費用の確定に伴う減
エ 医業外費用	176,850	△ 6,169	170,681	
うち支払利息	116,682	△ 5,663	111,019	企業債利息の確定に伴う減等
うち長期前払消費税償却	33,886	△ 349	33,537	
医業損益 (7-ウ)	△ 2,186,997	△ 129,515	△ 2,316,512	
経常損益 (7+イ)-(ウ+エ)	△ 46,702	△ 54,941	△ 101,643	
純損益 (①-②)	△ 46,702	△ 54,941	△ 101,643	

(患者見込数)

(単位：人)

	補正前	増減	補正後
こころの医療センター			
1日平均入院患者数	295	△ 15	280
1日平均外来患者数	275	△ 50	225
一志病院			
1日平均入院患者数	38	1	39
1日平均外来患者数	79	△ 2	77

(経常損益の病院別内訳)

(単位：千円)

	補正前の額	補正額	補正後の額
こころの医療センター	8,516	△ 98,829	△ 90,313
一志病院	9,610	40,863	50,473
志摩病院	△ 64,828	3,025	△ 61,803
計	△ 46,702	△ 54,941	△ 101,643

【議案補充説明】

(参考)

1 志摩病院の指定管理者の収支状況

(単位:千円)

主要な項目	H28 決算額	H29 決算額	差(H29-H28)	説明(主な要因)
① 事業収益	3,359,025	3,475,664	116,639	
うち医業収益	3,291,330	3,404,388	113,058	
入院診療収益	2,395,681	2,506,778	111,097	患者数(地域包括ケア)の増 診療報酬の増(上位施設基準取得)
外来診療収益	895,649	897,610	1,961	患者数の増
うち医業外収益	72,416	76,467	4,051	健診件数の増
② 事業外収益	650,862	571,493	△ 79,369	
交付金・補助金・委託収益	613,487	532,090	△ 81,397	経営基盤強化交付金の減
うち政策的医療交付金	485,780	516,680	30,900	
うち経営基盤強化交付金(A)	94,859	0	△ 94,859	※H29は当初計上せず
その他の事業外収益	37,375	39,403	2,028	
収益計(①+②)	4,009,887	4,047,156	37,269	
③ 事業費用	4,138,256	4,111,923	△26,333	
うち材料費	662,529	674,844	12,315	
うち給与費	2,262,306	2,231,823	△30,483	看護師等の給与・賞与の減
うち委託費	440,365	439,719	△646	
うち設備関係費	466,871	423,004	△43,867	減価償却費の減
うち経費	227,019	262,655	35,636	
④ 事業外費用	5,915	4,520	△ 1,395	
費用計(③+④)	4,144,171	4,116,443	△27,728	
経常損益(①+②)-(③+④)	△ 134,284	△ 69,287	64,997	
経営基盤強化交付金(A)を除く 経常損益	△ 229,143	△ 69,287	159,856	

※四捨五入処理のため、合計が合わない場合があります。

2 患者数

(単位:人)

	H28	H29	差(H29-H28)
1日平均入院患者数 一般	131.6	138.8	7.2
" 精神	90.8	83.8	△7.0
計	222.4	222.7	0.3
1日平均外来患者数 一般	282.4	284.0	1.6
" 精神	39.3	37.8	△1.5
計	321.6	321.8	0.2

※四捨五入処理のため、合計が合わない場合があります。

3 経営基盤強化交付金の交付状況(予定を含む)

(単位:千円)

	H24	H25	H26	H27	H28	H29
当初交付額(当該年度に交付)	541,343	434,851	382,408	184,137	94,859	0
追加交付額(決算後、翌年度に交付)	23,777	19,509	36,217	156,998	134,284	(69,287)
計	565,120	454,360	418,625	341,134	229,143	(69,287)
対H24年度比	—	80.4%	74.1%	60.4%	40.5%	(12.3%)

※四捨五入処理のため、合計が合わない場合があります。

【議案補充説明】

(2) 資本的収支

「① 資本的収入」につきましては、501万4千円の減額補正を行うものです。

これは、「ア 企業債」において、企業債を充当する建設改良費の執行見込額が、入札により減少したことなどによるものです。

また、「② 資本的支出」につきましては、14万5千円の減額補正を行うものです。

これは、「オ 建設改良費」のうち、病院増改築工事費において、執行見込額が入札により233万9千円減少した一方で、資産購入費において、器械備品等の購入により執行見込額が219万4千円増加したことによるものです。

(資本的収支)

(単位:千円)

主要な項目	補正前の額	補正額	補正後の額	説明 (主な要因)
① 資本的収入 (ア+イ+ウ+エ)	1,510,317	△ 5,014	1,505,303	
ア 企業債	535,800	△ 5,000	530,800	企業債充当建設改良費の減等
イ 県費負担金	372,117	△ 14	372,103	
ウ 固定資産売却代金	2,400	-	2,400	
エ 短期貸付金返還金	600,000	-	600,000	
② 資本的支出 (オ+カ+キ+ク+ケ)	1,892,623	△ 145	1,892,478	
オ 建設改良費	550,785	△ 145	550,640	病院増改築工事費 △ 2,339 資産購入費 2,194
カ 企業債償還金	648,238	-	648,238	
キ 長期借入金償還金	90,000	-	90,000	
ク 長期貸付金	3,600	-	3,600	
ケ 短期貸付金	600,000	-	600,000	
資本的収支 (①-②)	△ 382,306	△ 4,869	△ 387,175	

※資本的収支の不足額については、全額を内部留保資金で補てんすることとしています。

【議案補充説明】

2 議案第196号 平成30年度三重県病院事業会計補正予算（第2号）

(1) 収益的収支

この補正予算は、人事委員会勧告等に鑑みて、給与改定に係る増額補正を行うものです。

「① 病院事業収益」につきましては、「イ 医業外収益」において、23万5千円の増額補正を行うものです。

これは、県立病院課職員の人件費に係る一般会計からの繰入金が増加することによるものです。

「② 病院事業費用」につきましては、「ウ 医業費用」の給与費において、851万7千円の増額補正を行うものです。

これらの結果、平成30年度の「経常損益」は、1億992万5千円の赤字となる見込みです。

(収益的収支)

(単位：千円)

主要な項目	補正前の額	補正額	補正後の額	説明（主な要因）
① 病院事業収益(7+イ)	5,266,633	235	5,266,868	
ア 医業収益	2,881,083	-	2,881,083	
イ 医業外収益	2,385,550	235	2,385,785	
うち負担金	1,804,568	235	1,804,803	一般会計繰入金の増
② 病院事業費用(ウ+エ)	5,368,276	8,517	5,376,793	
ウ 医業費用	5,197,595	8,517	5,206,112	
うち給与費	2,910,265	8,517	2,918,782	給与の改定に伴う増
エ 医業外費用	170,681	-	170,681	
医業損益(7-ウ)	△ 2,316,512	△ 8,517	△ 2,325,029	
経常損益(7+イ)-(ウ+エ)	△ 101,643	△ 8,282	△ 109,925	
純損益(①-②)	△ 101,643	△ 8,282	△ 109,925	

【所管事項説明】

1 平成31年度当初予算要求状況について

(1) 当初予算要求状況

会 計 名	平成31年度 要 求 額 (A)	平成30年度 当初予算額 (B)	前 年 度 比 (A) / (B)
病 院 事 業	7,184,165 千円	7,259,909 千円	99.0%

※病院事業費用と資本的支出を合わせた総事業費

(2) 平成31年度を取組方向

- ① 県立こころの医療センターについては、政策的医療や専門的医療に取り組むとともに、訪問看護やデイケア等の地域生活支援の充実を図り、多様な医療ニーズに応じたサービスを提供していきます。
- ② 県立一志病院については、幅広い臨床能力を有する総合診療医を中心とした医療サービスの提供を含めたプライマリ・ケアの実践や、多職種連携の要となるプライマリ・ケア人材の育成に取り組んでいきます。
- ③ 県立志摩病院については、引き続き、志摩地域の中核病院としての役割を果たせるよう、指定管理者と密接に連携し、地域の医療ニーズをふまえながら、診療機能の回復・充実に取り組んでいきます。

(3) 施策別の主な事業

1 2 1 地域医療提供体制の確保 (医療保健部主担施策)
1 志摩病院管理運営事業 【基本事業名：12105 県立病院による良質で満足度の高い医療サービスの提供】 予 算 額：(30) 1,134,059千円 → (31) 1,149,932千円 事業概要：県立志摩病院の指定管理者に対して、政策的医療を実施するために必要な経費等を交付するとともに、安定的、継続的な病院運営を実施していくための資金の貸付を行います。

2 「三重県における補助金等の基本的な在り方等に関する条例」に基づく報告等について

第1号様式(条例第5条関係)

予算に関する補助金等に係る資料

(部局名:病院事業庁)

(単位:千円)

番号	補助金等の名称	補助事業者等の氏名及び住所	交付予定額 (予定時期)	事業内容	交付の目的、根拠及び理由	公益性の判断及び理由	課(室)名	支出科目			
								款	項	目	事業名
2	経営基盤強化 交付金	公益社団法人地 域医療振興協会 東京都千代田区 平河町二丁目6 番3号	69,287 (H31.1)	三重県立志摩病院(以 下「志摩病院」という。) の指定管理者である公 益社団法人地域医療振 興協会(以下「協会」と いう。)が志摩病院の管理 業務を行うにあたって、 効率的な運営を行っても なお協会の管理業務に 係る損益計算書上の経 常損失が生じる場合に、 協会の経営基盤を強化 するための交付金を交 付する。	(目的・理由) 指定管理者の経営基盤 の強化を図ることによ り、県立病院としての安 定した医療の提供を確 保する。 (根拠) 三重県立志摩病院の管 理に関する基本協定書	ナショナル(シビル)ミニマム 志摩地域の中核病院である 県立病院として指定管理者 制度導入後においても県民 に良質で満足度の高い医療 を安定的、継続的に提供す るためのものであり、公益性 を有する。	県立病院課	病院事業 費用	医業費用	経費 (交付金)	

※議案第166号 平成30年度三重県病院事業会計補正予算(第1号)に計上した1千万円以上の補助金等